

お知らせ

ビゴメントソフトウェアは「2020 国際医用画像総合展」に出展

ビゴメントソフトウェアは、今年4月10日(金)から4月12日(日)までの3日間、パシフィコ横浜で開催される「2020 国際医用画像総合展」に出展致します。

2020 国際医用画像総合展は、「第79回日本医学放射線学会総会」、「第76回日本放射線技術学会総会学術大会」、「第119回日本医学物理学会学術大会」と同時に開催されるもので、最新の医療用画像診断機器および関連周辺機器、医療用電子化システムを一同に展示する展示会となります。

ビゴメントソフトウェアは本展示会にて、自社オリジナル技術によって開発された完全日本語版製品の統合DICOMアプリケーション開発キット「PowerDICOM」およびDICOM医用画像処理ソフトウェア開発キット「ImageClarity」の最新版を展示すると同時に、多数の自社開発製品と最新技術を紹介する予定です。また、相談コーナーにて医用画像システム製品の開発および導入を提案し、ご登録頂ける来場者の方には各製品の詳細資料、デモ版または正式製品評価版を配布する予定です*。

2020 国際医用画像総合展にご来場の際、是非当社ブース(小間番号:D1-11)へお立ち寄りくださるようお知らせ申し上げます。

○ PowerDICOM について

PowerDICOM はビゴメントソフトウェア社によって開発された完全日本語版の総合 DICOM アプリケーション開発キットです。PowerDICOM は、DICOM 医用画像の転送をはじめ、ワークリスト(MWM)、MPPS のサポート、DICOM CD/DVD の読み書きなど、あらゆる DICOM システムの開発に対応しています。大容量画像を転送しても RAM メモリをほとんど消費せず、ストレスのない超高速転送が可能です。特にサーバアプリケーションを作成する場合は、マルチスレッドプログラミングにネイティブに対応するといった、他社の追随を許さない独自の技術が含まれています。

○ ImageClarity について

ImageClarity はビゴメントソフトウェア社によって開発された完全日本語版の DICOM 医用画像ソフトウェア開発キットです。ImageClarity は、DICOM 画像のロード、表示および編集機能をはじめ、DICOM 画像特有の各種 LUT、オーバーレイ画像のサポート、DICOM 画像に必須な補正表示、フィルタ表示など、数多くの DICOM 機能が豊富に搭載されています。ImageClarity で標準サイズのマルチフレーム DICOM 画像を表示した場合は、秒速数百フレームの高速表示を達成しています。製品構成上では ImageClarity が PowerDICOM のオプション製品となっています。

記事に関するお問い合わせ先

株式会社ビゴメントソフトウェア
〒102-0076 東京都千代田区五番町 12-4-5F
TEL: 03-6380-9045, FAX: 03-6380-9046
<http://www.vigoment.co.jp/>
E-mail: info@vigoment.co.jp

* 当社の判断基準により、お断りする場合があります。